

臨床研究「新生児・乳児のロクロニウム血中濃度に関する研究」について

筑波大学附属病院小児科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

筋弛緩薬は手術や集中治療を行う際によく使用される薬剤です。筋弛緩効果を打ち消すために、筋弛緩拮抗薬が用いられますが、なかには筋弛緩を打ち消す効果が十分に発揮されなかったり、いったん筋弛緩が打ち消されたのちに再び筋弛緩が復活して具合が悪くなってしまうことが知られています。本研究では、特に1歳未満のお子さんにおいて、そのような現象が生じるメカニズムを解明するために、当院で筋弛緩薬（ロクロニウム、商品名エスラックス）および筋弛緩拮抗薬（スガマデクス、商品名ブリディオン）を投与された患者さんの診療情報を調査します。

② 研究対象者

2020年1月1日から2023年12月31日までに当院NICU（新生児集中治療室）に入院されロクロニウムおよびスガマデクスの投与を受けた患者さん。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年12月31日まで

④ 研究の方法

出生後の経過や診療の内容、検査結果などについて診療記録を後方視的に調査します。

⑤ 試料・情報の項目

例：血液検査データ、診療記録（情報利用開始日：2024年4月15日～）

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

なし

⑦ 試料・情報の二次利用について

本研究で得られた試料・情報を本研究以外の目的に使用することはありません。

⑧ 利益相反について

研究者に開示すべき利益相反はありません。

⑨ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 研究代表者：日高 大介（小児科）

⑩ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑪ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：小児科 日高大介

電話：029-853-5635 FAX：029-853-3492 対応時間：平日 9 時～16 時

小児科秘書より日高を呼び出してください。